

# 環境活動レポート

## 2010年度



**大場機工株式会社**

2011年6月15日発行

## 基本理念

『環境活動が、地球環境に関わる影響を認識し、全従業員が環境保全および環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う』

## 行動方針

大場機工株式会社は、当社の基本理念『事業活動が、地球環境に関わる影響を認識し、全従業員が環境保全及び環境汚染防止に努め、よりよい企業活動を行う』に基き、環境との共生・調和、環境への取組みを課題とし、自ら責任を持ち、全従業員一丸となって環境との共生・調和に配慮した事業活動に取組み、環境負荷を継続的に削減していきます。

大場機工株式会社は、ステンレスパイプおよび光関連製品の製造・販売を行う事業活動が環境に与える影響を正しく認識し、環境マネジメントシステムを構築することにより、全従業員で環境保全活動に取り組みます。

- 1.全従業員が環境保全活動に取組むよう、環境教育を徹底します。
  - 2.環境関連法規制及び当社が同意した協定等は確実に遵守します。
  - 3.※4R運動を推進し、省資源・廃棄物の低減に努めます。
  - 4.事業活動において使用する資源・設備・販売製品等は、環境に考慮したグリーン調達を推進します。
  - 5.製品の製造・容器包装・廃棄・リサイクルを通じて、環境に配慮します。
  - 6.水資源使用量の削減と適正使用に努めます。
- 以上の環境方針 は、全従業員に周知させるとともに環境活動レポートを社外に公開します。

平成22年6月14日  
大場機工株式会社  
代表取締役  
大場正晴

※ 4Rとは

- ①Refuse:使わない、拒絶する ②Reduce:減らす  
③Reuse:再使用する ④Recycle:再資源化する  
4つの言葉の頭文字から取ったものです。

### 事業所名

大場機工株式会社

代表取締役

大場正晴

環境管理責任者

奥脇 洋

### 設立

昭和46年5月14日

### 資本金

1,000万円

### 社員数

102名

### 所在地

本社／工場 〒418-0037 静岡県富士宮市安居山44-8

TEL:0544-27-6066 FAX:0544-27-6214

敷地:7,000m<sup>3</sup>

建物:3,500m<sup>3</sup>

第2工場 〒419-0316 静岡県富士宮市羽鮒69-1

TEL:0544-27-6066 FAX:0544-27-6214

敷地:10,000m<sup>3</sup>

建物:2,500m<sup>3</sup>

### 沿革

昭和46年 大場機工を創業

昭和56年 大場機工株式会社に改組

昭和61年 パイプ引抜き加工を始める

平成 4年 光事業部を新設

平成18年 エコアクション21認証取得

平成19年 本社敷地内に北工場を新設

平成20年 静岡県富士宮市羽鮒にて第2工場稼動

平成22年 ISO9001 認証取得



### 3. 事業概要



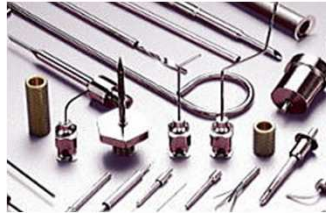
#### パイプ部門

精密ステンレスパイプ製造

異型パイプ製造

ハニカムパイプ製造

及び各種金属材料によるパイプ製造、切断、加工、アッセンブリー



#### 光ファイバー部門

ファイバユニットOEM製造

ファイバースコープ製造

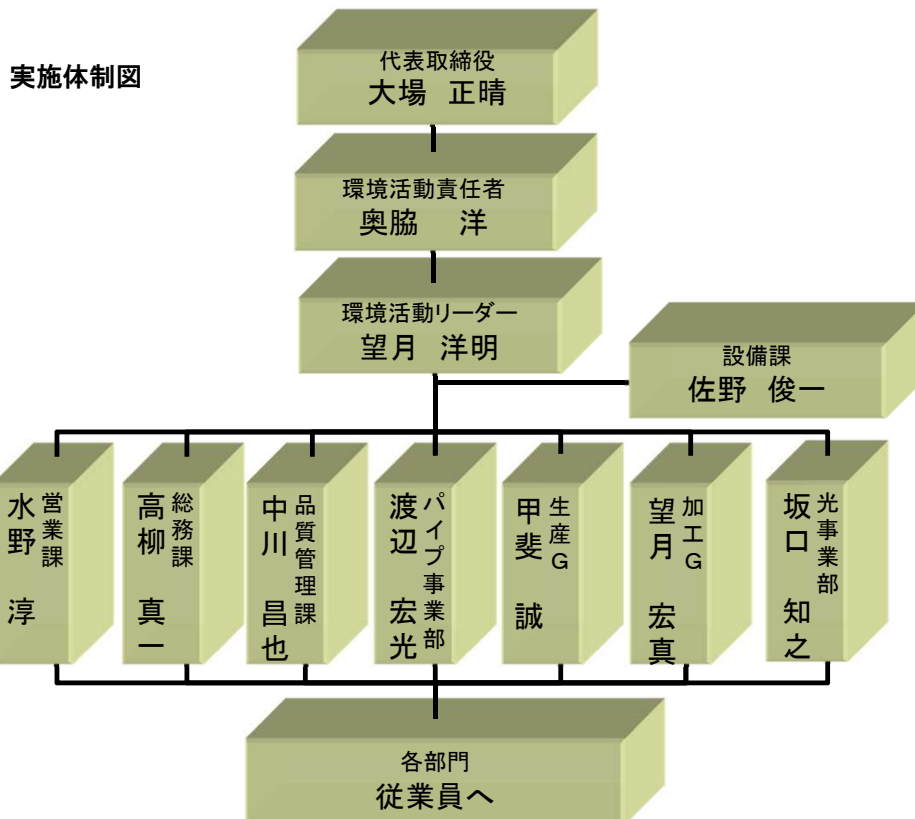
及び各種デバイス・トータルアッセンブリー



### 4. 活動の経緯



今日の大量生産、大量消費、大量廃棄の中、私たちが地球に与える環境負荷は自然の再生能力の範囲を超え、温暖化やオゾン層の破壊などを招き、海面の上昇による陸地の水没を発生させています。今や環境保全は世界的な課題となっており、環境活動の主体である企業は、環境保全に真剣に取り組んでいかないと、社会からの支持を得られなくなってきました。当社は以前より環境問題に強く関心を持ち、多くの取組みを実施してきましたが、より効果的、効率的に環境への取組みを実施していく為に、エコアクション21で求められる環境マネジメントシステムの構築を目指し、平成18年度より本格的に活動を開始致しました。



# 5. 環境目標とその実績



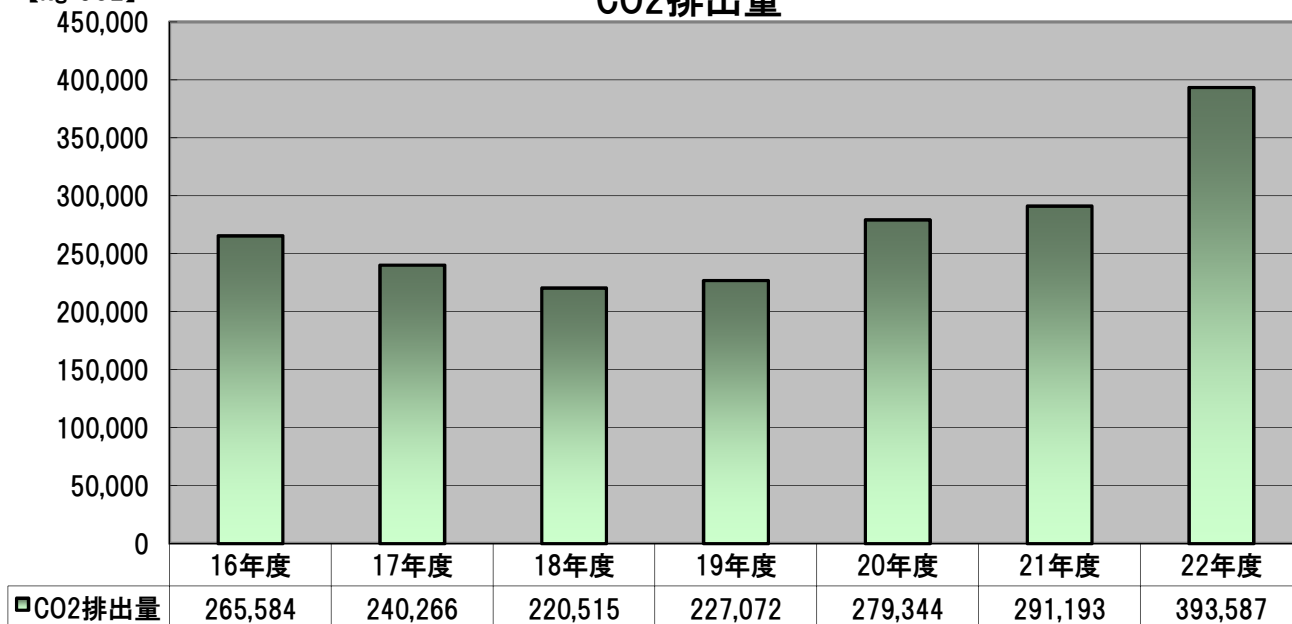
## (1) 温室効果ガス排出量

購入電力量		ガス使用量		ガソリン購入量		灯油購入量	
年間目標	664,274kwh	年間目標	496.85m <sup>3</sup>	年間目標	5,378.50L	年間目標	7,585.00L
年間実績	924,942kwh	年間実績	637.50m <sup>3</sup>	年間実績	4,777.09L	年間実績	10,205.00L
目標差	+260,668kwh	目標差	+140.65m <sup>3</sup>	目標差	-601.41L	目標差	+2,620.00L
目標対比	139.2%	目標対比	128.3%	目標対比	88.8%	目標対比	134.5%



【kg-CO2】

### CO2排出量



不要照明の消灯を実施



使用後の便座蓋徹底



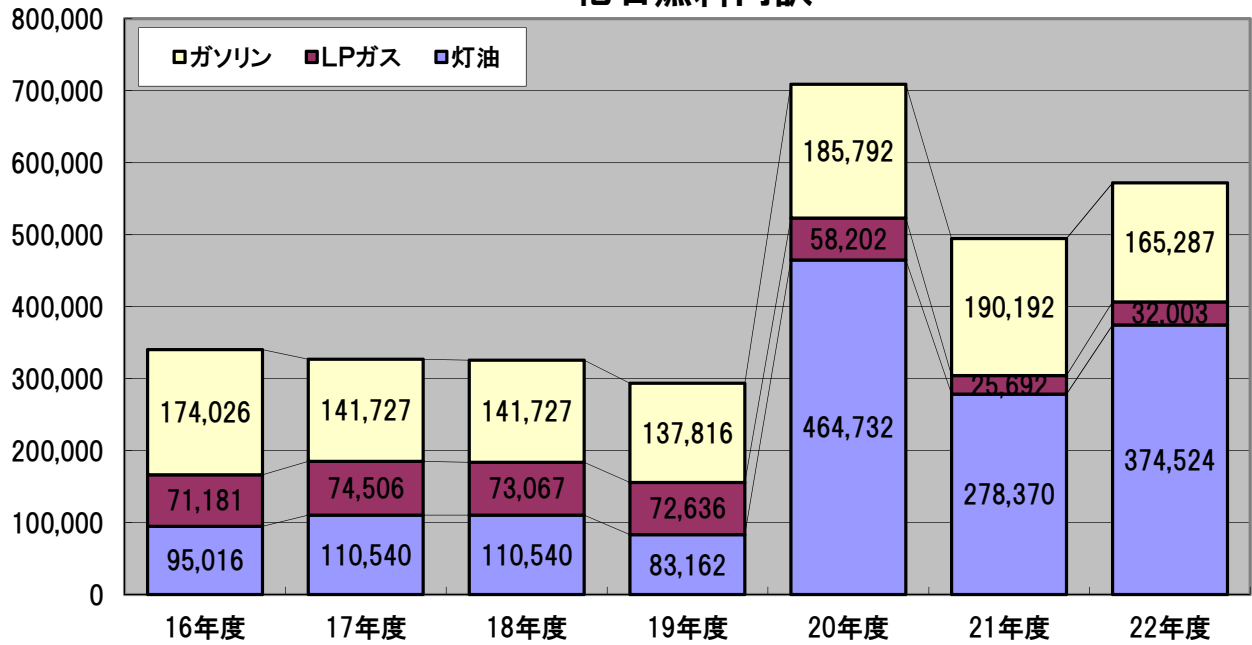
シュレッダーの使用禁止

今年度も第2工場への設備導入により大幅に電力使用量が増加する結果となりましたが社内全体の節電に対する意識は向上しております。

目標	285,952kg-CO2
目標差	+107,635kg-CO2
目標対比	137.6%

【MJ】

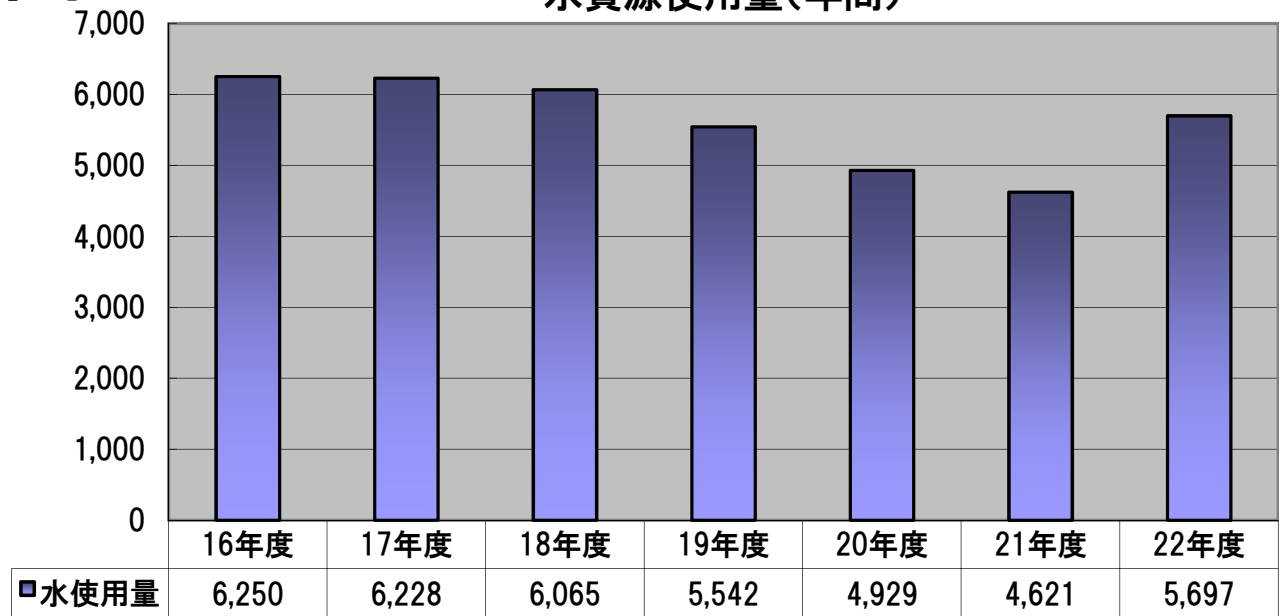
### 化石燃料内訳



### (2)水資源使用量

【m<sup>3</sup>】

### 水資源使用量(年間)



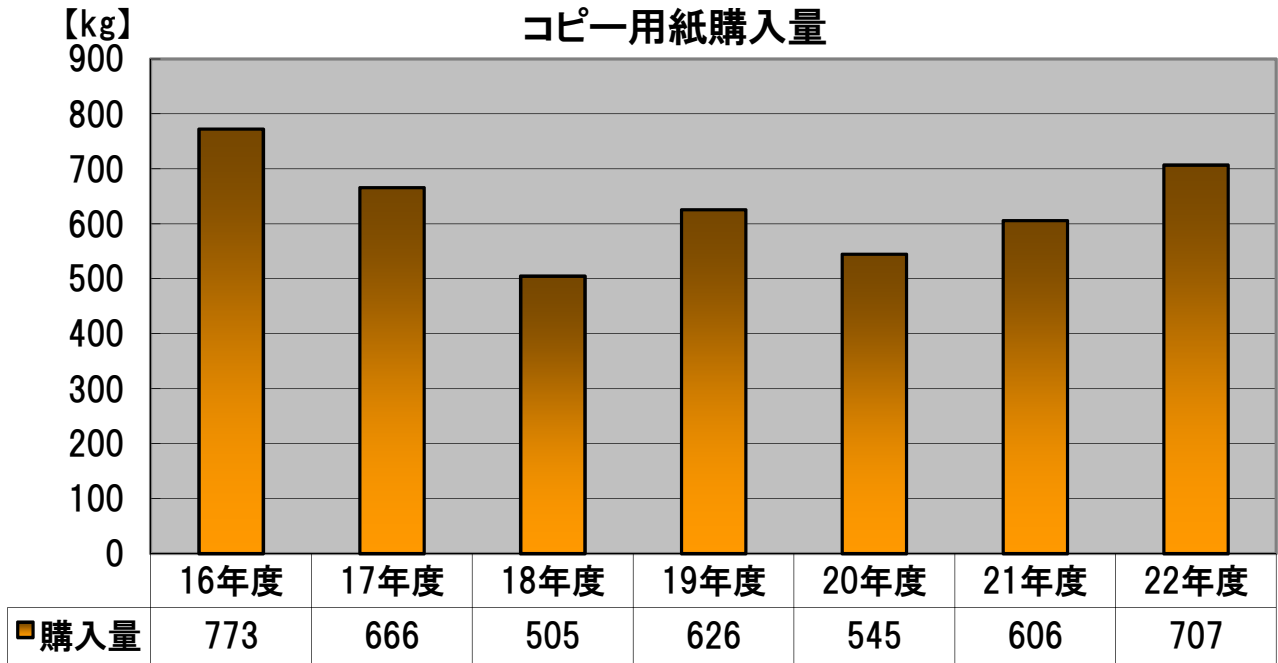
水道メーターの記録管理



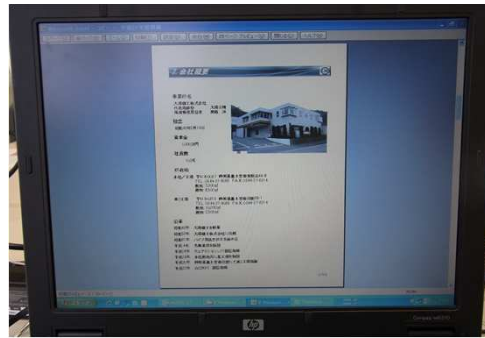
漏水チェック

第2工場への設備導入により使用量が増加する結果となりましたが、漏水チェックを定期的に行い、効果も見られています。

目標	4,670 <sup>m<sup>3</sup></sup>
目標差	-1,027 <sup>m<sup>3</sup></sup>
目標対比	122.0%



裏紙・両面印刷の徹底



プリント前のプレビュー確認の徹底

コピー用紙購入量が増加した要因としては、管理文書の提出やミスプリントがあげられますので、再度社内で徹底するとともに、電子文書での保管及び回覧を推進して削減に努めます。

目標	145,980枚
目標差	+29,020枚
目標対比	119.9%

#### (4) その他取組み



2010年9月に機密紙を大宮製紙に持ち込みました。  
 総重量：570kg  
 トイレtpーパー：11ヶと交換



2010年3月にエコキャップを大富士小学校に引き取って頂きました。  
 雨水を利用して洗浄を行いました。  
 総重量：13kg  
 数量：約5,445個

推進計画	環境目標	施策	数値	評価	結果と今後の方向
二酸化炭素排出量の削減 (購入電力量の削減) -1.9%削減	購入電力量 -1.6%	<ul style="list-style-type: none"> <li>不要証明消灯の徹底</li> <li>エアコンの適正温度の徹底</li> <li>ノー残業デーの実施</li> <li>社用車燃費管理</li> <li>エアコンフィルターのチェック</li> </ul>	39.2%	×	今年度も第2工場への設備導入により大幅に電力使用量が増加する結果となってしまったが、全社的な節電意識は向上している。
	ガス使用量 -3.0%		28.3%	×	受注内容に左右され易い項目にはなりますが、詳細内容の把握をはじめ新たな取組みが必要。
	ガソリン購入量 -2.2%		11.2%	○	日々の燃費管理からの意識改善や個々のエコドライブの実践が今年度の結果につながったと思われる。
水資源使用量の削減	水資源使用量 -4.1%	・節水の徹底	22.0%	×	第2工場への設備導入、人員増加により使用量が増加する結果となりましたが、漏水チェックを定期的に行い、効果も見受けられます。
廃棄物排出量の削減 (コピー用紙購入量の削減)	コピー用紙購入量 -2.8%	<ul style="list-style-type: none"> <li>両面、裏紙印刷の徹底</li> <li>電子文書での保管</li> <li>Eメール、サイボウズで回覧</li> </ul>	19.9%	×	増加理由としては、管理文書の増加や印刷前の確認不足が主な要因。電子文書での保管及び回覧は引続き推進する。
その他環境に関する取組		<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミの分別の徹底</li> <li>事務用品のグリーン購入の推進</li> <li>市の環境イベントの参加</li> <li>ペットボトルキャップの回収</li> <li>緩衝材の再利用の推進</li> <li>エコアクション新聞</li> <li>朝礼での発表</li> </ul>			

平成22年度を通じた取り組み結果は以上の通りでした。

目立ったものとしては第2工場への設備導入により、購入電力量が大幅に増加した結果となりました。そのため、年間を通じた正確なデータ収集が出来ていない状況にありますので、まずは基本数値の把握に努め、来年度以降の目標設定に役立てていきます。ガソリン購入量に関しては価格が高騰する中、日頃から燃費管理はじめとした個々の意識改革の成果が現れた結果と考えます。

その他、目標達成できなかった項目に関しても、更なる全社的な浸透を図り削減に繋げていきます。



## 7. 今年度以降の目標



H23年度以降の目標を下記に示します

項目	H23年度	H24年度	H25年度
購入電力量	2.50%	3.00%	3.50%
ガス使用量	4.00%	5.00%	6.00%
ガソリン購入量	3.00%	4.00%	5.00%
灯油購入量	1.00%	2.00%	3.00%
温室効果ガス排出量	2.00%	2.50%	3.00%
水資源使用量	4.00%	5.00%	6.00%
コピー用紙購入量	3.00%	3.50%	4.00%

上記項目は平成22年度対比での数値となります。上記目標値については継続的に見直し及び改善を行うものとします。

また削減目標の設定は平成21年度から売上高を含めた目標数値設定から、前年度結果を毎年積み重ねる方式(前年度から～%削減)に変更しておりますが、EA21の活動を始める以前のH16年度実績との比較は随時行っております。

今年度の目標も、第2工場の稼働による各項目への影響を確認する必要があります。

## 8. 環境関連法規の遵守



当社に適用される関連法規の一覧になります。環境関連法規への遵守状況について環境関連法規、条例、その他の規制に対する違反や訴訟は過去3年間ありませんでした。

No.	法令名	確認	確認日
1	水質汚濁防止法	○	2011年6月15日
2	浄化槽法	○	2011年6月15日
3	騒音規制法	○	2011年6月15日
4	振動規制法	○	2011年6月15日
5	廃棄物処理法	○	2011年6月15日
6	土壌汚染対策法	○	2011年6月15日
7	自動車リサイクル法	○	2011年6月15日
8	改正リサイクル法	○	2011年6月15日
9	家電リサイクル法	○	2011年6月15日
10	建設リサイクル法	○	2011年6月15日
11	大気汚染防止法	○	2011年6月15日

問合せ先

大場機工株式会社  
〒418-0037  
静岡県富士宮市安居山44の8  
Tel:0544-27-6066 Fax:0544-27-6214  
環境管理責任者:奥脇 洋